

2024年9月5日

各位

株式会社北洋銀行

## 「インフォメーションバザール in Tokyo 2024」を開催！ -北海道・札幌市との共催による首都圏最大の道産食品展示商談会-

北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、道産食品の販路開拓・拡大を目的とした展示商談会「インフォメーションバザール in Tokyo 2024」を開催しました。

東京での開催が19回目となった今回は、道内各地の信用金庫様・信用組合様にもご協力をいただき「オール北海道体制」のもと140社・団体が出展し、各地域自慢の逸品が集まりました。

「北海道の魅力発信」コーナーでは、道産食材のニュースターとして期待される「畑の新顔作物」や「エゾシカジビエ」の他、道内外において高いブランド力を誇る農畜産物や水産加工品のPRを通じて、北海道の魅力を最大限発信しました。

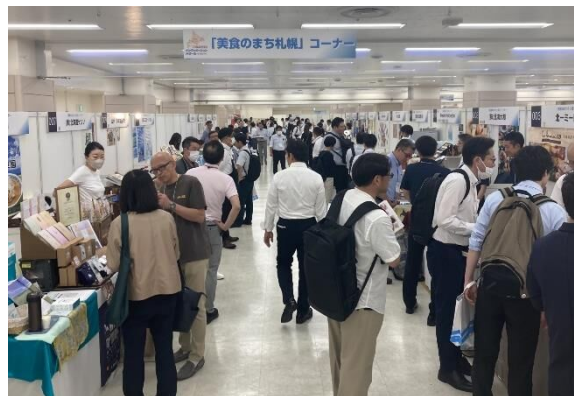
このほか、フードロス削減に繋がる取組みとして、会場内で発生した未利用食品サンプルをフードバンク団体へ寄贈のほか、観光商談会の同時開催により北海道の「食と観光」の同時発信にも取り組みました。

当行では引き続き、北海道の基幹産業である「食」に携わるお客さまへの伴走支援を通じて、道内経済のさらなる発展に貢献してまいります。

記

### 【開催概要】

- 開催日程 2024年9月4日(水)10:00~17:00  
2024年9月5日(木)10:00~16:00
- 場所 池袋サンシャインシティ ワールドインポートマートビル 4F 展示ホールA  
(東京都豊島区東池袋 3-1-3)
- 規模 出展者~140社・団体 来場者~2,700名程度
- 主催 北洋銀行
- 共催 北海道・札幌市



以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。